

サッカー部員が、元鹿島アントラーズ所属の川俣慎一郎氏に指導していただきました。

～いとうけんせつアカデミー 出前講座～

1月13日（土）に、「いとうけんせつアカデミー」の出前講座「建設業からサッカーへ」が本校で開催され、サッカー部員1・2年生、合計13名が参加しました。

この取り組みは、辛かった経験、悔しかった経験から這い上がる重要性を感じてほしい、若い世代に建設業に興味をもってもらうことを目的に、株式会社伊東建設（鉾田市）が企画しました。

講座は、午前中に行われ、元鹿島アントラーズのゴールキーパーの川俣慎一郎氏を講師として招き、講話と練習に参加していただきました。

講話では、川俣氏から「サッカーを通して学んだこと」「U-17～20 日本代表で経験したこと」「鹿島アントラーズで経験したこと」「クラブワールドカップで経験したこと」「社会人で経験したこと」をテーマに、自身の体験談を含めて話をしていただきました。

また、伊東建設の方から、サッカー場としても使用されている「鉾田市総合運動公園の陸上競技場の人工芝の舗装工事」を事例にして、建設業とサッカーの関わりや、建設業の重要性について話をしていただきました。

その後、学校のグラウンドに移動して、川俣氏がサッカー部の練習に参加して、ゴールキーパーへの個別指導や、ミニゲームを行ってチームへのアドバイスをいただきました。

サッカー部員には、本講座を通して考えたことや、感じたことを貴重な財産として、日々の生活に生かしてほしいと思います。そして、人間として大きく成長して、将来、社会で活躍する人材となることを期待しています。

【講座のようす】

